有志山行　面河ダムキャンプ場　テント泊
土小屋　～　石鎚山・弥山　往復

石鎚山・天狗岳

２０２３年　9月３０日、１０月１日（土、日）　　天候：晴れのち雨、曇り　　参加者：１名

場所　：　面河ダムキャンプ場　　土小屋　～　石鎚山・弥山　往復

行動　：　9/30　自宅9:00　→　ほどのグリーンパーク散策　→　UFOライン散策　→14:00面河ダムキャンプ場　→　14:40設営完了　→　キャンプ場周辺散策→　（テント泊）

10/1　面河ダムキャンプ場 5:30　→　5:45 梅ヶ市駐車場 5:55　→　6:05 登山口　→　稜線手前 6:50→　登山口　→　7:20 駐車場 7:30　→　8:30 土小屋　→　9　:00 例会山行に合流

県連集中登山「石鎚山」に合わせて前泊でテント泊山行に行ってきました。

初日は山を歩かずキャンプ場に向かいます。途中「ほどのグリーンパーク」や「UFOライン」などを散策しながらゆるゆるとキャンプ場到着、今日も貸し切りのようです。

・広々とした「面河ダムキャンプ場」

さっそく設営開始、今日のテントは「あるぷのテントダンロップ１号」です。むかし良く流行ったダンロップテント、フライシートがいかにも時代を感じさせます。

・テント場半分には万国旗

・設営完了、ほっと一息

設営を完了しキャンプ場まわりを散策します。前回テントを張った反対側には明日の運動会の準備か万国旗などがはためいています。キャンプ場入口にも賑々しくかざられていますが明日の天気が少し心配です。

・キャンプ場周辺の風景

明日は厳しいコースなので（この時はまだ梅ヶ市から石鎚山まで行くつもりです）早めに焚き火を始めビールもプシュッと始まります。今日は控えめにしとかないと明日がしんどいな・・・とこの時はまだ無駄な心配をしていました。

日が暮れてくるとだんだん空模様が怪しくなり、猶予い月も雲に隠れています。それでもお月さんのおかげで一晩中ライトも要らない明るさでした。それでも残念、夜中から雨が降り出しました。

・面河ダムの水量は少し少な目

・焚火開始、冷たいビールもプシュッと

朝起きても小雨が残っていましたが、天気予報はそれほど悪くなく直ぐ止むだろうと小雨の中をスタートします。登山口からきつい坂道を登り始めますが天気は一向に良くなってきません。それ以上に草木（笹）に付いた水滴で下半身はびしょびしょ、霧で景色も全くありません。この状態で石鎚山までのロングコースかと思うと気持ちが萎えてきます。せっかく登ってきた急登ですが稜線を目の前にしてあっさりあきらめ引き返すことにしました。

・小雨に煙る「梅ヶ市登山口」

・霧の晴れ間に「天狗岳」

登山口まで戻り、この時間ならまだ間に合うかと「土小屋コース」組に連絡し、土小屋で合流することとしました。土小屋に向かって移動しますが天気は良くなってきません。それでも土小屋は登山客の車で一杯です。昨今の登山人気はすごいですね。

後は「土小屋コース」の報告の通りです。

・弥山頂上は過密状態

・りんどうは雨で蕾のまま、それとこの花は・・・何でしたかね

今回の山行、前半のテント泊は快適でしたが、後半は久しぶりに雨の中の山行となりました。雨の量はそれほどでもなかったと思いますが、草木（笹）の水滴ですっかり雨の中を歩いた気分になりました。雨に対する準備がちょっと甘かったかなと反省するところです。

山での事故のニュースが絶えません、「気を付けなくてはいけないな」と改めて感じたところです。

これからも楽しい山行を計画しましょう。　　　国吉